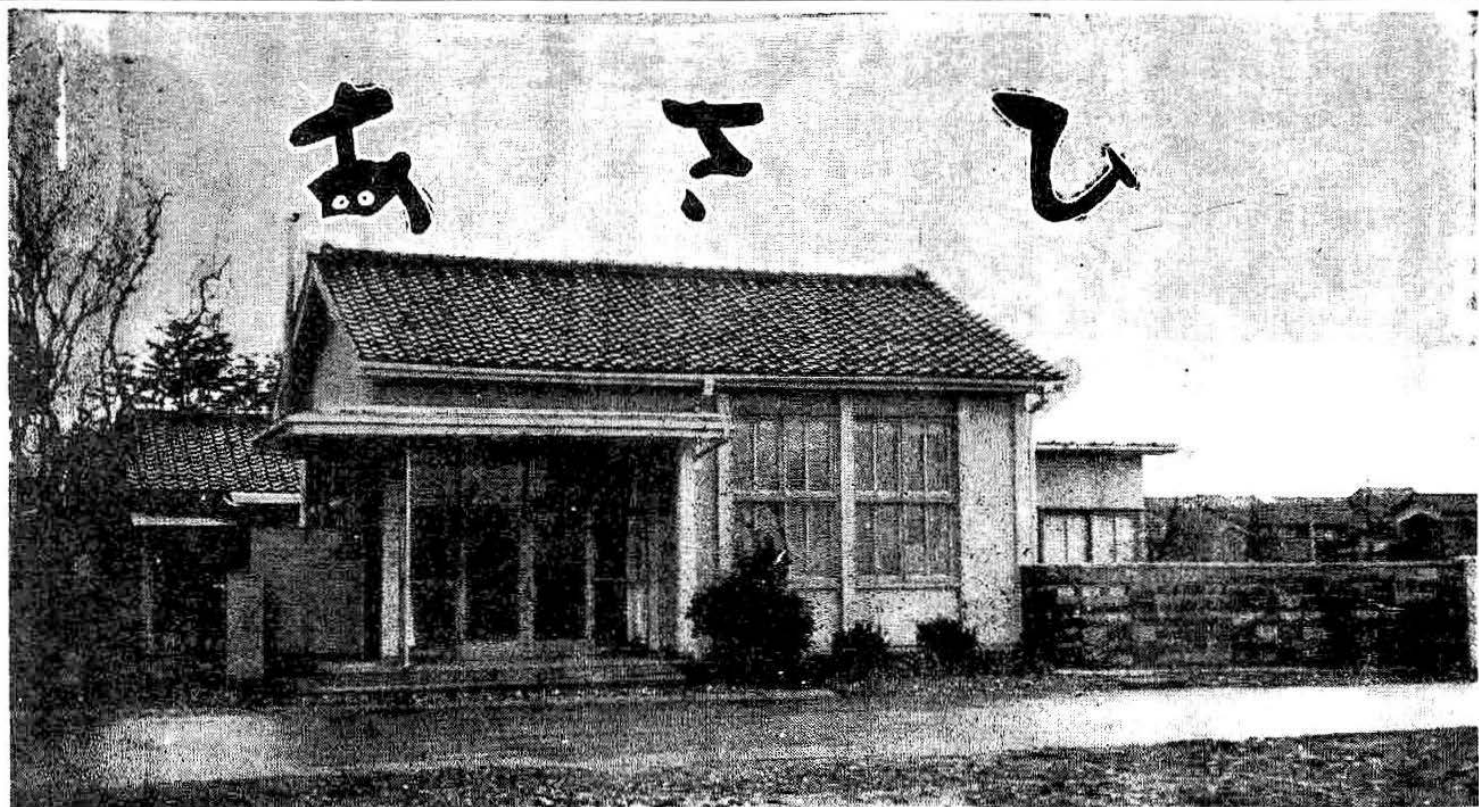




# 朝日新聞

(10)

## 日本専売公社

### 朝日出張所

昭和十九年度に、わが朝日町で愛煙家たちによってすわれた煙草は何と、三千五百八十一万七千本、金額にして、六千四百万円余。

この煙草の配給業務を行なっている、朝日出張所をたすねて、その沿革を調べたのを紹介することとした。

昭和六年七月一日、煙草元売捌制度が廃止されて、金沢地方専売局泊煙草販売所が設置されるまでの、元売捌所時代の歴史は、出張所にはない。泊中町の水島進化堂の東隣りの野島さん宅でおきすることにした。大正六年、金沢地方専売局煙草元売捌所黒東責任者の辞令を受けて、黒東一円の、煙草の元売捌きを始められたのが、泊二九六番地の野島親彦さんである。その先は、旧下新川郡のうち、黒西部の元売捌所責任者であった、魚津の寺崎治七さんの分家が、泊町で、黒東部の元売捌きをしていたが、くわしいことはわからない。

昭和三年、野島親彦氏がなくなつて嗣子、親康氏が、昭和六年まで、元売捌所の責任者となつて、煙草の配給を続けてこられた。この制度が、いわゆる請負業務で、民間人の手にゆだねられていたのである。

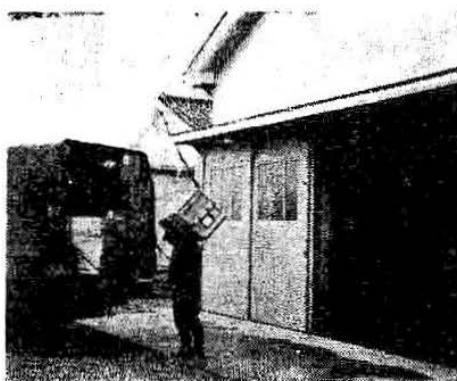
さて、昭和六年の制度改正からく

だつて、昭和十九年、官制の改正によつて、泊煙草販売所を配給所と改称、魚津専売出張所の所管となつた。

終戦後の昭和二十四年六月一日、日本専売公社法が制定され、日本専売公社魚津出張所々管泊煙草販売所と

積みこまれたタバコは

黒東各地区に配給される



なつた。続いて、昭和三十年一月一日、日本専売公社朝日出張所に昇格魚津出張所より離れた。

現在の出張所の所在地、朝日町荒川東前田二六二の一に、新しい庁舎が建設されて、移動した、昭和三十一年六月まで、大正六年以来、約四十年の歳月、泊中町の野島さん宅において、煙草販売の業務がとられていたことになる。

現在は、所長高橋孝人氏を始め、四名の職員でもつて業務がとられ、

黒東全域を販売区域として、昭和三十九年度において、五千六百九十九万本、金額にして、一億四千四百九十九万二千円の売上といつた実績をもっている。

## 新生児・児童委員

境地区

金森基六・水島捨男・水島ハルエ

末上徳治・水島みよ子

宮崎地区

野田隆俊・扇谷与兵衛・野田みね

水島源蔵・水島宗正

笹川地区

竹内庚之助・小塚秀然・折谷みどり

泊地区

坂東幸太郎・梅沢豊・野島武吉・

在田祐芳・増山よき・花房喜代次

水見千重・大平米蔵・水島勝栄・

寺田利太郎・東とめ・橋実・越間

鉄治・杉田領子・中野修三郎

五箇庄地区

南茂正子・南茂憲盛・河村政平

広田太郎助・松田泰作

南保地区

谷地元清典・堀地理石工門・米丘

二太・柚木由松・勝原林次郎・江

淵富枝

大塚庄地区

高田啓治・坂本健治・水井留次・

林与作・山崎はるえ・林得明・石

橋良次郎

山崎地区

寺内行晃・仙名敏子・七沢景明・

七沢栄作・長津亮充・山崎神龍・

大井すさ

野中地区

沢本啓次・川瀬ひろ

# 昭和41年を迎えて



昭和四十一年の新春を迎えまして  
おめでとございます。

心からお祝い申し上げます。  
元旦にあたり、年頭のごあいさつ  
を申し述べる機会を得ましたことは  
私、まことに、欣  
幸の至りに存じま  
す。

朝日町長 本村 本松

朝日町が、一町  
七カ村の大同合併  
をして以来、十二  
年目の年を迎えた  
わけで、過去にお  
ける、基礎的な町  
造りの、創成期的  
な段階を経て、い  
よいよ将来への進  
歩発展的な、事業  
整備の段階に突入  
する時機を迎えた  
ものと信じます。

国の内外を問わ  
ず、昨春以来の経  
済不況の影響は、  
町のあらゆる面  
に、甚だ大きなものがありました。幸  
い、各位のご協力によりまして、  
町の施策については、継続的な計画  
は、一応実施することのできました  
ことは、感謝申し上げます。ととも  
に、喜んでいる次第であります。

国道八号線の完成や、鉄道電化の  
実現等、これまた、地域的な開発へ  
の一段階として、嬉しいことの一つ  
でありました。

なご昨秋は、花井園芸で、沢田行  
一氏が、天皇杯受賞獲得の光栄に浴  
せられ、さらに、大平山澤氏が、日  
展書道部門で、特選の栄誉を勝ち得  
られたことについて、ご両人の名譽  
を、心から慶び申し上げます。ととも  
に、町の栄誉として、各位とともに、お  
喜びした次第であります。

本年はまた、都市計画や、水政計  
画の、長期的な事業の実施はもちろ  
んのこと、農業構造改善事業や、区  
画整理事業に一段と努力し、さらに  
社会開発に重点をおき、社会福祉事  
業に力を注ぐとともに、環境衛生、  
町の浄化の面で、特に考慮を払いた  
いと存じます。

町立泊病院の改築は、昨秋、起債  
の枠も決定をいたしましたので、本年  
中に着工するつもりであります。泊  
第三保育所の開設、町営住宅の十戸  
の完成も近く、入居者の決定もいた  
したいと考えております。

昨年中に予定されておりました、警  
察官派出所の建築も、本年中には、  
実施される運びになると思っております。  
で、中央公民館問題も、一時的に解  
決できると思っております。

山崎地内の越、小在池、花房線、  
並びに、南保地内の環状地鉄バスの  
乗入れも、本年中には、実現をみる  
ことと存じます。草野、月山、桜  
町線の県道拡幅や、泊、宮崎線の国  
道舗装等、ご期待にそえることと考  
えております。

工場敷地として用意しました土地  
につきましても、各方面のご協力を  
得て、住宅用地等として、結論をあ  
げたく存じています。

宮崎漁港の整備、朝日岳観光の施  
設充実、その他、昨年度の災害復旧  
についても、十分な配慮を尽くす所  
存でございます。

黒部川における、新黒二発電所も  
本年中に完成をみることに、多  
年の懸案であった、朝日発電所の実  
現も、決定をみる運びになると思  
いますが、各位の深い理解と、ご協力

を得まして、あらゆるトラブルを克  
服して、その促進に努めたく、よろ  
しくお願い申し上げます。

天然ガスの発掘、泊高等学校の増  
築、法務局出張所の改築、鉄道復線  
化による、踏切等の問題につきまし  
ても、朝日町としての立場を、十分  
に発揮したいと考えています。

朝日電報電話局も、本年中に改増  
築を済まして、前年の即時化に次い  
で、自動化が実施されることと喜  
びに堪えません。

暦の上では、本年は丙午で、いろ  
いろな異説もありますが、午歳に因  
んで、稗馬の意気をもって、町政面

## 新年のあいさつ

朝日町議会議長

上沢 源 次



過ぐる昭和四十年をふりかえりな  
がら、新春の決意を新たにいたした  
かと思ひます。

国の経済の、一つの起伏とはいえ  
昭和四十年の後半は、不況のうちに  
暮れ、町政の諸般においても、私た  
ちの努力の足りないこともあって、十分  
なる進展をみることはできなかった  
部面も少なくなく、町民各位のご協力  
にたいし、申しわけなく存じており  
ます。

このようなかにおいて、昨秋、沢田  
行一さんの、農業日本一の天皇杯受  
賞は、私たちに、高い誇りと大きな  
自信を与えられ、また、水産業界の  
発展につくされた、金井関次郎氏の

では、多彩な施策の年でもあり、積  
極的な行政推進に努力いたしたく、  
各位におかせられましても、また、  
朝日町民のねばり強さと、不屈の魂  
で、お力添えをたまわり、健全な町  
として、飛躍発展させていたした  
く、お願い申し上げます。

最後に、町将来の進展を祈念し、  
併せて、町民各位のご健康とご幸福  
とを祈り申し上げます。本年も最良の  
年たらしめていただくよう、お願い  
いたします。昭和四十一年を迎え  
ました、年頭のごあいさつといたし  
ます。

## 馬と絵と年

\*\*\*\*\*

川、昭和四十一年は、暦  
の上では、丙午(ひの  
えうま)の年にあたる  
この馬年にちなんで、  
神社や寺院に奉納され  
ている、絵馬について  
説明しておこう。

たいていの宮には、  
必ずと云ってよいほど  
馬の絵の額や、武者絵  
や絵巻物の額がある。  
寛弘九年(今から九五  
四年前)の書いたもの  
に、京都北野の天神様

秋の叙勲、さらに、大平山澤氏の、  
日展特選の快筆は、香り高い金風を  
おくられたといえましよう。

こうして、新しい年を迎え、まず  
感じさせられますことは、強力な財  
政力を基盤とした、豊かな町政を築  
き上げたいということとあります。

過去十数年間、町民各位の深い愛  
の精神により、町の基礎開発が進め  
られ、なお、社会経済の変転に対処  
した施策が要求されているところで  
あります。

私は、本年は、まず、これらの観点  
にたつて、町の財政の確立を図り、  
長期的な計画により、諸種の事態を  
深く検討してみるべきこと、そして  
電源開発をはじめ、有益なる基本開  
発の遂行にあたっては、全力を挙げ  
て当り、飛躍の素地を開きたいこと  
であります。

本年はちょうど、うま年に当り、  
活気みなぎる駿馬の如く、沈滞を許  
さず、たゆまぬ努力を続けてまいり  
たいと存じます。

町民各位の、一層のご協力をお願  
い申し上げます。

- ① 神社に奉る馬の代わりとしての絵馬
- ② 豊作を祈るため。生産につながる祈願の意をこめて
- ③ 神恩感謝の意をこめて、豊作を感謝し、あるいは、戦勝、武功に対する感謝の心をこめて
- ④ まつりの本質。いままが如くつかえまつる、神様や仏様や、また祖先のみたまがいます、そこにいらっしゃる、その実在を信じて仕えるという意をもこめて
- ⑤ その時代時代を反映した、そしてその地方の美術館的な、絵馬の展

## ことは選挙だ!!

明るく

正しい選挙で

今年、朝日町民にとって、選挙の年である。この八月に、町長及び町議会議員の選挙が行なわれることになる。場合によれば、国会に解散があつて衆議院の総選挙があるかもしれない。とにかく、選挙に對して、十分な認識を持っていた方がいいのである。民主主義は、これを運営する、国民の社会生活が民主的になつて、はじめて、完全に実現するのである。家庭や職場で、お互い的人格を尊重し、寛容と協調を心がけ、



【写真】

弘化二年 (130 年前) 南保地区  
小更の松倉社に奉納された絵馬

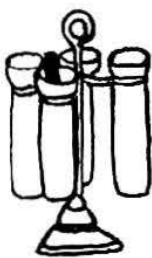
示場としての役割りをあわせ持っている。  
なお、絵馬の中で、蒙古襲来の図、川中島の合戦、壇の浦源平合戦の図等、軍記絵巻物が、朝日町の各神社に、相当立派なものが残されている。この絵師は、前田利保 (富山藩十代目) にかかえられていた、山下守胤 (または範守胤)、松浦守美 (義)、その弟子の木村立告等、富山県が生

正しきことを実行する勇断がなければ望めない。私たちは、種々の団体や、グループに属することが多く、このような集まりの中で、会議や討論、または、選挙などを実際に行なう機会にしばしば出あうが、このような場合に、民主主義を実践することが、何よりも大切なこととなる。民主主義と選挙が、同意語のようにいわれるのも、両者間には、相互に深い関係があるからである。民主主義とは、お互いが、りっぱに意思能力をもつて、自分自身を治めていくことであるともいわれる。しかし、社会組織が複雑になっていくと、政治にも技術が必要になってくるし、便宜上、適当な人を選んで、この仕事をしなうということになるのが、自然の勢いである。ただ、その

## 国民健康保険だより

冬期における

結核の注意



寒くなると、カゼ、流感などで、結核が悪化したり、結核の既往症がある人が再発したりすることが多くなります。学校や一般の企業では、年一回検診を行なうことになっており、朝日町においても、一般家庭の住民を対象として、結核住民検診を実施しましたが、その機会にもし検診を受けられなかった人は、冬に向かつて、ぜひ検診を受けておきましょう。  
結核は微熱、せき、寝あせ等がでて、はじめて結核にかかったと思われがちですが、初期には、何も自覚症状のないことが多いのです。結核は、早期発見して、治療すれば、必ずなおります。発病した

適任者の選び方が、うまくいくかどうかによって、適任者を得られるかどうかの問題が決まる。  
つまり、選挙がりっぱに行なわれないと、りっぱな政治家が現れない。そうすると、政治が悪くなり、私たちの生活に、不平等や、紛争の種を提供する。そこで民主主義を好ましい傾向が生まれて、しまいは、民主政治の危機をもたらすようになるわけである。民主政治を生かすも殺すも、選挙したいであるといわれるのは、こういう意味からである。  
(朝日町明るく正しい選挙推進協議会)

じぶんのちからで決める……

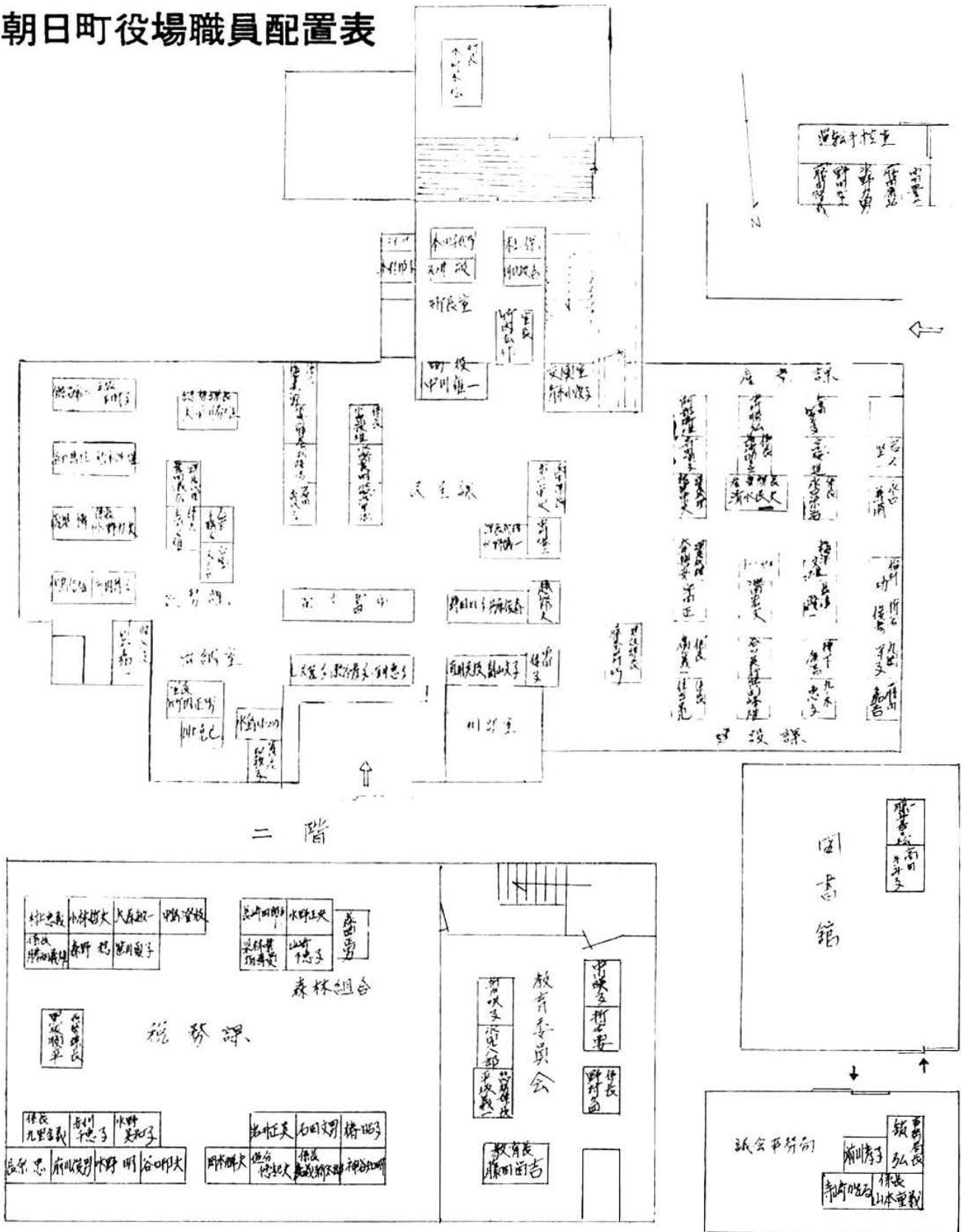


ら、医師の指導のもとに、もうよいといわれるまで、治療することです。  
あまり自覚症状がないことから、勝手に治療をやめて、何年かあとに、さらに悪化してくる人が少なくありません。  
昔は、結核と診断されると、転地が考えられ、とくに寒い冬は、暖かい地方へ転地したものです。しかし、治療法が発達した今日では、特別悪い環境におかれた場合を除いては、必ずしも転地療法の必要はありません。  
食事についても、医師の指導に従うことですが、普通の人よりも良質のたんぱく質と、脂肪、ビタミン類を多くした献立が必要で、食欲不振のときには、油料理がいやになって、淡泊なものに片よりがちです。料理の方法に工夫を加えてください。  
かつ血などで、貧血をおこしやすい病人には、レバー、魚肉、かき大豆、のり等の増血作用に必要なものを補給します。  
(民生課)

追加  
十二月号「あさひ」の成人者名簿に、次の方々を追加いたします。  
記  
大家庄地区 中田一美  
山崎地区 長紀義 森井奈美子  
牧野睦子 花房紀子  
野中地区 右井清  
南保地区 長崎孟  
五箇庄地区 吉江真砂子 篠田正子  
泊地区 宮沢健治 荒尾三枝  
水野美枝子 尾山忠昭  
笹川地区 折谷奉文  
宮崎地区 加藤ノブ子  
保育所入所申込について  
昭和四十一年四月より、保育所へ入所希望の児童の方は、一月二十日より三十一日まで受付いたします。各保育所へ申込ください。なお泊第三保育園希望の方は、泊第一保育園へ申込みください。  
(民生課)

高橋君銀・銅メダル  
第一回全国身障者スポーツ大会  
第一回全国身体障害者スポーツ大会が、去る十一月六日、七日、岐阜市において開催され、朝日町から参加した、高橋光男君 (岡崎洋服店勤務) は、水泳二位、中跳三位、砲丸投四位と、出場全種目に入賞する好成績をあげました。

# 朝日町役場職員配置表



## 冬の交通安全

- 例年冬になると、雪道での交通事故、飲酒運転による交通事故が多発します。
- 冬の交通安全の心得として、次のことがらに、十分ご留意ください。
1. 飲酒運転は絶対やめましょう。  
○いかなる場合でも、酒をのんだときは、車を運転しない。  
○酒の出ることを予想される会合等へは、車を運転して行かない。
  2. 家族の方には、酒をのんだあと、車を運転して出ようとする者がおれば、必ず引きとめる。
  3. 知人の方には、車を運転中の人には、絶対に酒をすめない。  
○やむを得ず、酒をすめた場合には、タクシーで、責任をもって送りどける。
  4. 料飲店の方には、車を運転中の人には、酒を出さない。  
○のちほど、運転中であることは、タクシーで送りどけるとする。
  5. 各種会合の主催の方には、酒を出す会合は、あらかじめ車を運転してこないよう、案内状に記載しておく。
- ゆとりのある運転を心がけましょう。
- 見とおしの悪い十字路などは、必ず、徐行または、一時停車して通る。
- 「だろろ」運転、つまり予想運転をしない。
- 自動二輪車は、ことに安全運転を励行しましょう。
- 雨や雪の降るときは、運転しないようにする。
- ヘルメットを、必ず装着する。
- 下向運転をしない。
- 自転車も交通のきまりを、正しく守りましょう。
- 傘さし運転、無灯火運転をしない。
- 右折時の合図を正しく行なう。
- (入湯警察署)

# 子どもの教育と明るい家庭づくり

## 成果をあげる

### 文部省委嘱山崎家庭教育学級

「子どもの教育と明るい家庭づくり」というテーマのもとに文部省の委嘱を受けた、山崎家庭教育学級は、六月開設され、学級生のほとんどは三十代、四十代の働き盛りの主婦で、百五十名です。学習内容は、次のような事を中心として勉強しております。

- (1) 家庭の人間関係が及ぼす幼児への影響
- (2) 新しい家庭教育
- (3) 家族の生活態度と幼児教育の関係
- (4) 健康保持と危害の防止について
- (5) テレビを中心とした家庭の人間関係
- (6) 古い世代と若い世代
- (7) 親の面倒は誰がみる
- (8) 家庭内での話し合いをもつために
- (9) 始めて社会へ出る子どものために
- (10) 親の言い分と子どもの言い分
- (11) 思春期の教育



## 危い城山トンネル

歩行者、自転車等通行禁止になる

十一月二十五日開通した、城山トンネルは内部でS字形にカーブしており、交通上の危険が心配されるため、十二月七日、朝日町交通対策協議会(地区関係会)は、人善署と共同で、現地調査を実施した。城山トンネル(延長一、三〇米)は、長さでは八号線随一を誇っているが、幅が六、五メートルしかなく、大型車がすれちがうと、歩行者はさばにへばりついて、よけなければならなく、また、一度事故が発生すると、電話設備等もないトンネル内では、大惨事になることが立証され、歩行者や、軽車輪の通行を禁止すべきであるとの意見にまとり、人善署警署を通じて、県公安委員会へ、適切な制限措置を講ずるよう、申請した。

結果、十二月二十日付をもって歩行者、自転車、荷車等は通行禁止になりました。お互いに心しあって、尊い人命を交通事故から守りましょう。

(総務課)

## 勅題「声」に寄す

新春号の巻頭に、本年の勅題などについて書くに至っては、いささか貴族趣味的に偏して、超現代的エレキマンなどから、懐古主義とか、感覚のズレなどとのそしりを免がれないかもしれないが、二千年の歴史の中で培われ、承け継がれてきた、日本民族特有の「声」は、万葉以来、民衆の総てとまでは言えないまでも生活と共に、国民の魂の叫びとして、自然や生活を歌い、はては、国際情勢までも、生活を直結して歌いあげるまでに至り、なお、今日連綿として続いている。

## 新春随感

宮中歌会の儀などは、古くから、貴族社会の中のみで、育てられてきたとはいえず、戦後、早くも民主化され、今日では、一庶民庶民行事の一つとなりつつあることは否めない。

このような無形文化財的なものは、前時代的な、別世界の遊戯的行事として、異端視することなく、むしろ国民の理解と協力によって日本民族特有の文学、伝統的歴史的な発表形式であるとして保護され、さらに民衆のものとして、広く民主化されていくものではないだろうか。

本年の勅題は「声」であるがこの勅題そのものが、われわれ日本民族の心の叫びが包蔵されているように考えられる。

原始の昔から、人間が、動物の音声を、生活の用具として、自然のうちに言語化したその言語を通して、おのれの意志や感情を自由に表現するようになった。

ささやきから怒号、絶叫に至るまで、いきとし生けるしるしが、正しく声でなくて何であらう。

勅題に対する、国民多数の応募者の中から、形式的な「ことあげ」ではなく、真の庶民の叫びが、選者の手によって、発見されることを期待したい。

万葉以来、「声」についての秀歌は数限りない。したがって、類型歌も多く、またまた盗作問題が起きないよう、心からのぞむものである。

ここに、万葉から現代までの「声」を主題にした、著名歌人の歌を、数首紹介するが、歌そのものに、その時代の国民感情が生々しく感じられ、懐しさを禁じ得ない。はじめに、万葉集に見られる、越中の国守大伴家持の歌の中から、一、二抜粋する。

大伴家持

たましくしげ二上山に鳴く鳥のこえの恋しきときは来にけり

朝床に聞けば遠けし射水川瀬漕きしつづ船人

中村憲吉

岩かけの光る湖より風は吹きぬかに聞けば新妻のこえ

吉泉千鶴

祖父にはじめて逢いて甘えいるわが兄の声のここに聞こえる

橋田東声

嘶けはいななきかえす声々の村に響きて馬市立つらしち

西川百子

ものすきき声にてありき闇黒の街をゆすりし群衆のむれ

松村英一

百年の戦いなりとも勝ち抜かむ大いなるかや大よりの声

近藤芳美

見ゆるもの防雪林と雪とのみ、声あらくまた米負いて乗る

木俣修

妥協なきあらがいの声は刻々にたかまりゆきて夜の一へや

(筆者 詠)

寒行の尼僧の声の朗々と吹雪ける今朝をわが門に立つ

## 事室

## 農教



### 農業生産計画を立てよう

希望に満ちた新春を迎えましておめでとごさいます。

昭和四十一年の元旦にあたり、農家の皆さんの生産計画はいかがですか。今年は「一」という数字のつく年です。農家の長期生産計画を立てる、一番よい年ではないでしょうか。計画があつて、その実現を目ざすことは楽しいものです。年のはじめに、一家そろつての計画、五カ年計画あたりはどうでしょうか。社会の進展がめざましいのでありますが、五カ年目の計画なら立つてしょう。

朝日農業改良普及所では、朝日町産業課とも話し合い、朝日町の農業生産の計画を立ててみました。その大要を申しあげ、農家の皆さんの、計画の参考にしてくださることをお願いいたします。

朝日町の農業生産の主なものは、水稲でありますので、その水稲の生産計画は、二割増産、五割省力を計画目標にあげました。増産計画を立てるに当たっては、基本反収の把握が大切です。土地基盤整備してない土地は、実測して、耕地の面積をつかむとともに、基盤整備実現へ、一歩前進しましょう。

朝日町一円の基準反収を、四三八キロとし五カ年間で二割増産達成計画を立てました。基準反収は低いように考えられる農家も多いと考えられますが、実測面積です。山間地帯もありまから、一応この線で計画しました。少くとも、年率三%以上増産計画を立ててください。

次に五割省力です。省力には基盤整備が絶対要素となります。各地区とも、計画されてはいますが、実現にはいろいろな苦労があります。県下一円に基盤整備が計画されているので、早く、県耕地事務所と連絡していただく必要があります。部落内の農家が一体となつて、その実現に努力したいものです。富山県稲作は、大よそ、一農家一町歩に、二人がかりという姿であります。五割省力は、労力を半分ということですから、一町歩を一人で行けるようにということになります。一反歩の人手間が、二十人を普通としますから、それを、十人手間で片付ける計算にもなります。構造改善事業で、よくいわれるように、大型機械ばかりを揃えると、一反歩の労力が四人から六人で片付くと云いますが、朝日町の農家の皆さんの中にも、もう少し工夫されたら、小型の機械でも、一反歩十人以内という農家も少くないのです。

五割省力こそ今後農家生産計画の第一の目標です。さらに具体的に計画してみよう。一反八俵、一俵六千円、この稲作を、十人手間できたら、稲作りの、一日の報酬が、四五〇円になります。さらに省力でき、もし一人で一町五反(も

の、早く、県耕地事務所と連絡していただく必要があります。部落内の農家が一体となつて、その実現に努力したいものです。富山県稲作は、大よそ、一農家一町歩に、二人がかりという姿であります。五割省力は、労力を半分ということですから、一町歩を一人で行けるようにということになります。一反歩の人手間が、二十人を普通としますから、それを、十人手間で片付ける計算にもなります。構造改善事業で、よくいわれるように、大型機械ばかりを揃えると、一反歩の労力が四人から六人で片付くと云いますが、朝日町の農家の皆さんの中にも、もう少し工夫されたら、小型の機械でも、一反歩十人以内という農家も少くないのです。

### 電報電話局から

朝日町の電話は、ご存じのとおり、未だに磁石式電話ですが、お隣の入善町は、昨年八月二十二日から、ダイヤル自動電話になり、百人に対して七箇の割合で、電話が普及しています。

しかし、朝日町でも、いよいよ、今春三月から、長らく期待されてきた、自動改式工事に着手し、昭和四十二年一月には終了することに決定しています。

これに伴う工事実施上、皆さんに、種々迷惑をおかけすることになりますが、何分とも協力くださるようお願いいたします。

従来当局におきましては、毎年電話の増設を実施して、ご要望に少しでもお応えするよう、努力してまいりましたが、とうていご満足いただける状態ではありませんでした。これが、いよいよ、四十一年度末の

ちろん部落の集団稲作といふことになります(が)、そして三石五斗平均取ることができたら、稲作半年で、七十二万円の所得となり、稲作りの一日の報酬が五千円になります。こうなりますと、農業も明るい希望のもてる職業ということになります。

稲作のみの計画に、さらに、家畜を加えましょう。チェリッパも加えてください。家畜も多頭飼育が望ましいのです。乳牛では十頭飼育、和牛も十頭。豚年間一〇〇頭、鶏千羽が一次目標です。

養鶏農家計画では、千羽以上飼育農家を、一応六戸を計画しました。酪農家一現在の二十二戸から三十戸へ、和牛一十八戸から二十五戸、豚一十七戸から二十戸を重点指導農家に計画いたしました。

花卉球根については、沢田行一氏が天皇杯受賞の光栄に浴せられた機会に、さらに、一段と、飛躍していただきたいものであります。沢田氏の、反当売上げは、二十万円以上ですが、舟川新の平均反収をみても十万円以上の売上げです。今後の増産計画を立て、そ

の実現に、本年こそおし進めたいものです。お互い励まし合い、明るい農村建設に進みたいものです。(朝日農業改良普及所)

### 町営住宅入居者募集します

朝日町営住宅校町団地、第三期工事が、一月末に完成の予定であるので、入居者を募集します。

#### 一、入居資格

(1) 朝日町内に住所を有するもの。  
(2) 現に同居し、または同居しようとする親族があること。  
(3) 毎月政令で定める基準の収入のあるものであること。

(4) 第二種公営住宅については、入居者の毎月の収入の合計から、扶養者一人につき二万円を控除した額が、二万円以下であること。  
(5) 第一種公営住宅については、入居者の毎月の収入の合計から、扶養者一人につき二万円を控除した額が三万六千円以下であること。

(6) 現に住宅に困窮していることが明らかなもの。  
(7) 家賃滞納並に、その他について、入居者の保証人のあるもの。

(8) 家賃  
第一種公営住宅三三万円の予定  
第二種公営住宅二二万五千円の予定

三、町営住宅戸数および規格  
第一種五戸、居室三、押入、台所、便所付  
第二種五戸、居室二、押入、台所、便所付

四、敷金として家賃三カ月分  
五、申込みについては、昭和四十一年一月十三日から二十日の間に受け付け、予定以上の申込みのある場合は、公開抽せんし、二月一日入居の予定

六、なお、詳細については、役場民生課へお問い合わせください。(民生課)

編集兼発行 朝日町役場  
印刷所 越印刷  
送料 六円  
定価 六円